

経営健全化方針に基づく取組状況（令和３年度）

○法人名

株式会社簡賀総合サービス

○経営健全化方針を策定した理由

第三セクター等の経営健全化等に関する指針の債務超過法人に該当したため

○財政的リスクの状況

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
債務超過額 （千円）	14,133	26,050	31,703	33,896	33,610

○主な取組状況（令和４年３月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・水製造事業における販路拡大（特に個人顧客）に取り組んだ。
- ・水製造事業における物流コストの抑制に努めた。広島市内と製造拠点の安芸太田町をサーバー展開可能な販売対応範囲とし、エリア内の販売スポットを増やすことで物流コスト低減を図った。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・定期的に事業報告を求め、状況を確認した。
- ・経営改善に向け、外部専門家などを活用した経営改善の進捗管理を確認した。

○法人の財務状況

（貸借対照表から）

	金額（千円）				
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
資産総額	33,481	18,449	11,155	6,455	5,794
うち現預金	21,739	12,065	5,447	1,273	859
うち売上債権	1,217	1,283	1,415	1,403	1,501
うち棚卸資産	4,176	0	0	0	0
負債総額	47,614	44,500	42,859	40,352	39,405
（うち地方公共団体からの借入金）	0	0	0	0	0
純資産額	14,133	26,050	31,703	33,896	33,610

千円未満は切り捨て

(損益計算書から)

	金額 (千円)				
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
売上高	15,416	11,838	11,914	10,295	15,392
売上原価	9,677	11,543	12,439	10,513	11,486
販売費及び一般管理費	5,971	4,289	3,567	2,735	2,292
営業損益	232	3,994	4,091	2,953	1,612
営業外収益	24	618	2	2,224	37
営業外費用	8,135	8,244	1,267	1,167	1,068
経常利益	8,343	11,620	5,356	1,896	582
経常外損益	0	0	0	0	0
税引前当期純損益	8,343	11,620	5,356	1,896	582
法人税、住民税等	296	296	296	296	296
当期純利益	8,639	11,927	5,653	2,192	285

千円未満は切り捨て